

早明浦ダム再生事業環境モニタリング委員会 第4回委員会

早明浦ダム再生事業の概要と進捗状況

- 1.事業概要
- 2.事業目的
- 3.早明浦ダム再生事業のイメージ
(容量配分図・増設放流設備の必要性)
- 4.進捗状況
- 5.令和6、7年度の実施内容
- 6.工事と環境モニタリングの実施及び予定

令和7年9月4日

独立行政法人水資源機構
吉野川上流総合管理所
早明浦ダム再生事業推進室

1. 事業概要



早明浦ダム



放流設備の増設イメージ

○水系河川名

吉野川水系吉野川

○場 所

右岸:高知県 土佐郡 土佐町

左岸:高知県 長岡郡 本山町

○目 的

既設:洪水調節、流水の正常な機能の維持、
かんがい用水の供給、水道用水の供給、工業用水の
供給、発電

再生:治水機能を向上させ、吉野川の洪水による被害の軽
減を図る

○諸 元

既設:堤高 106m、総貯水容量 3億1,600万 m^3

再生:放流設備の増設、容量振替

○工 期 平成30年度～令和10年度

○総事業費

総事業費 約 500 億円

※令和6年8月19日 事業実施計画(第1回変更)認可

○令和7年度当初予算の概要【約 69.8 億円】

本体工事等

(堤体削孔,放流設備設置,減勢工構築,上流仮締切移設)

2. 事業目的

＜吉野川における治水事業の目標＞

①達成すべき政策目標

- 吉野川の治水安全度の向上

②具体的な達成目標(吉野川水系河川整備計画)

- 戦後最大流量を記録し、甚大な浸水被害を発生させた、平成16年10月の台風23号と同規模の洪水に対し、吉野川の氾濫による浸水被害を防止する。

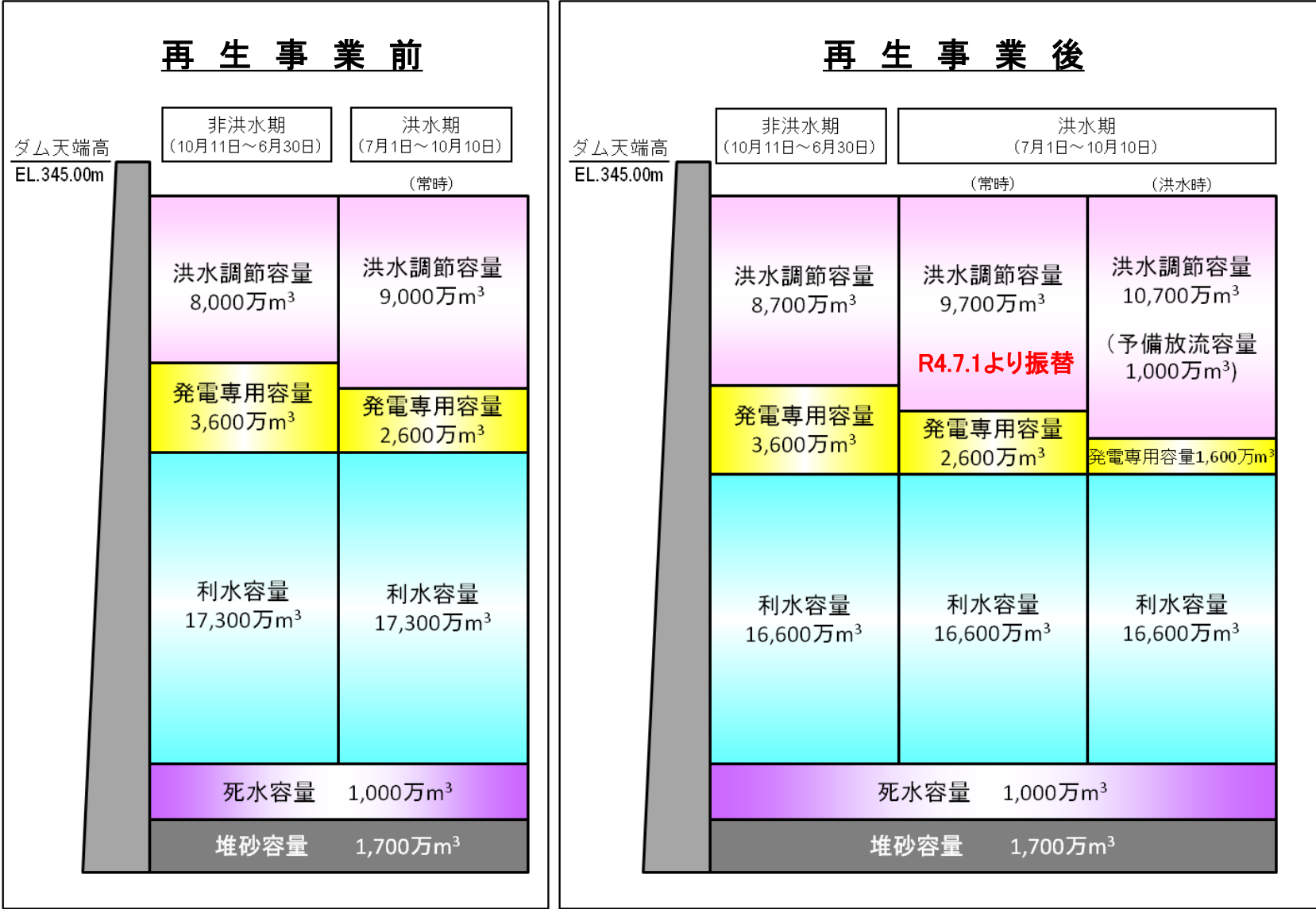
＜早明浦ダム再生事業の目的(事業実施計画)＞

③事業の目的

- 水の安定的な供給を確保することを目的として、「吉野川水系における水資源開発基本計画」に基づき整備した特定施設である早明浦ダムについて、治水機能を向上させる改築事業を行い、吉野川の洪水による被害の軽減を図る。

3. 早明浦ダム再生事業のイメージ（容量配分図）

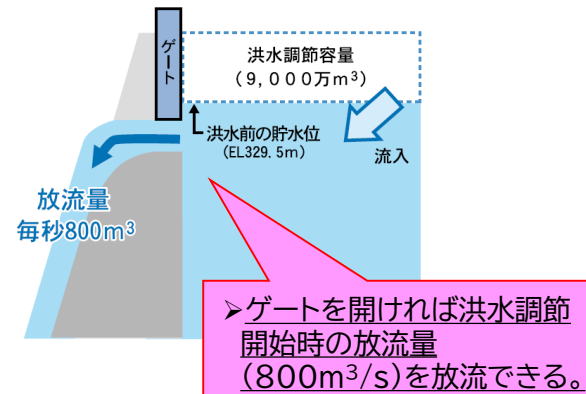
- 現状の利水安全度を確保しつつ、利水容量から洪水調節容量に振り替えることで容量を確保するとともに、予備放流方式の導入により、洪水調節容量を現行の9,000万 m^3 から10,700万 m^3 に増大させる。



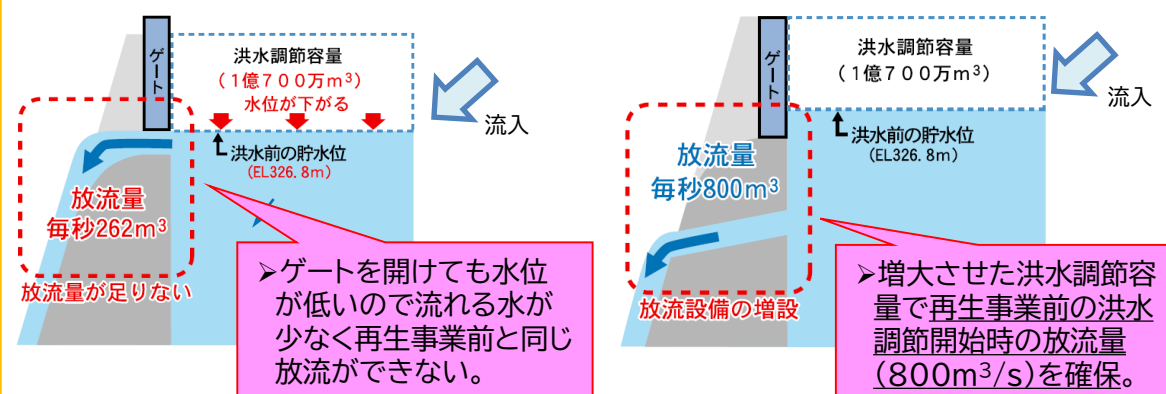
3. 早明浦ダム再生事業のイメージ（容量配分図）

- 予備放流を行い、増大させた洪水調節容量を活用するためには、現状より低い位置に新たに放流管を設置する必要がある。

再生事業前(現状)の放流イメージ

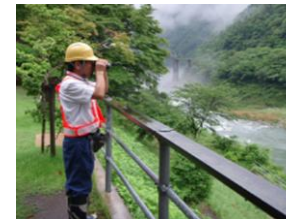
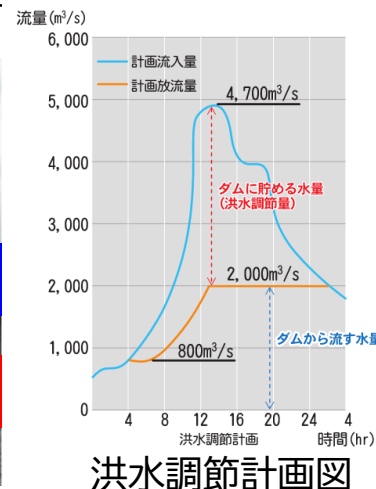


再生後の放流イメージ



増大させた洪水調節容量を活用するため、予備放流を行い、洪水になるまでの間、ダムに水を貯めないようにするため、低い貯水位でも放流できる設備が必要。

- ◆ 急激に河川水位が上がらないよう徐々に放流量を上昇させるとともに、関係機関に事前の情報提供を行い、早明浦ダムから池田ダム迄の区間でのサイレンと河川巡視をすることで河川利用者に対する注意喚起を行う。

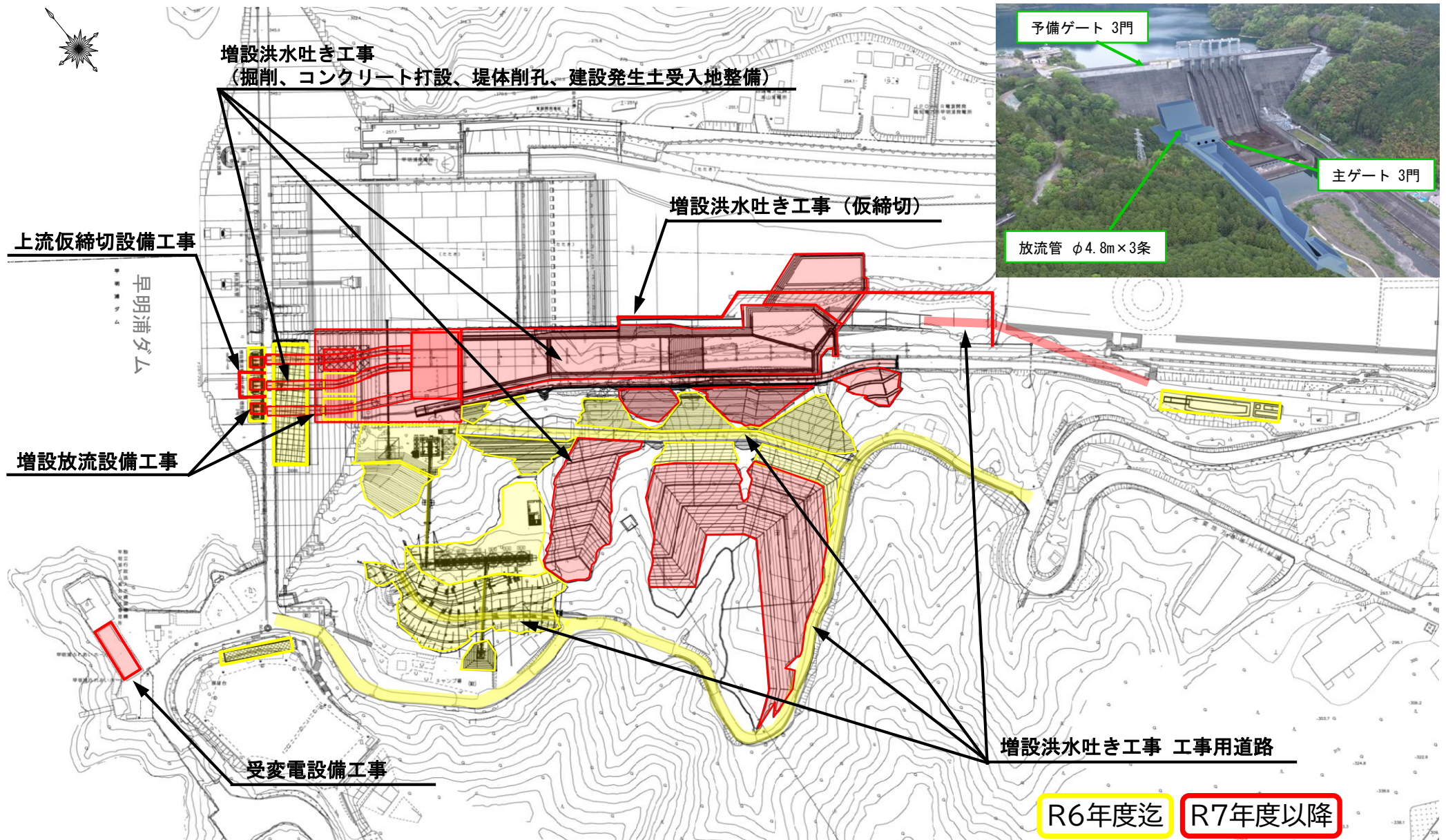


巡視による注意喚起
警報車等により巡視、河川利用者への注意喚起



サイレンによる注意喚起
警報局舎のサイレン吹鳴

4. 進捗状況



4. 進捗状況

撮影日: 令和7年7月10日



4. 進捗状況



〈コンクリート打設の進捗〉

総打設量	打設済みの量
約180,000m ³	約 33,000m ³

〈基礎掘削の進捗〉

総掘削量	掘削済みの量
約160,000m ³	約 95,000m ³

〈堤体削孔の進捗〉

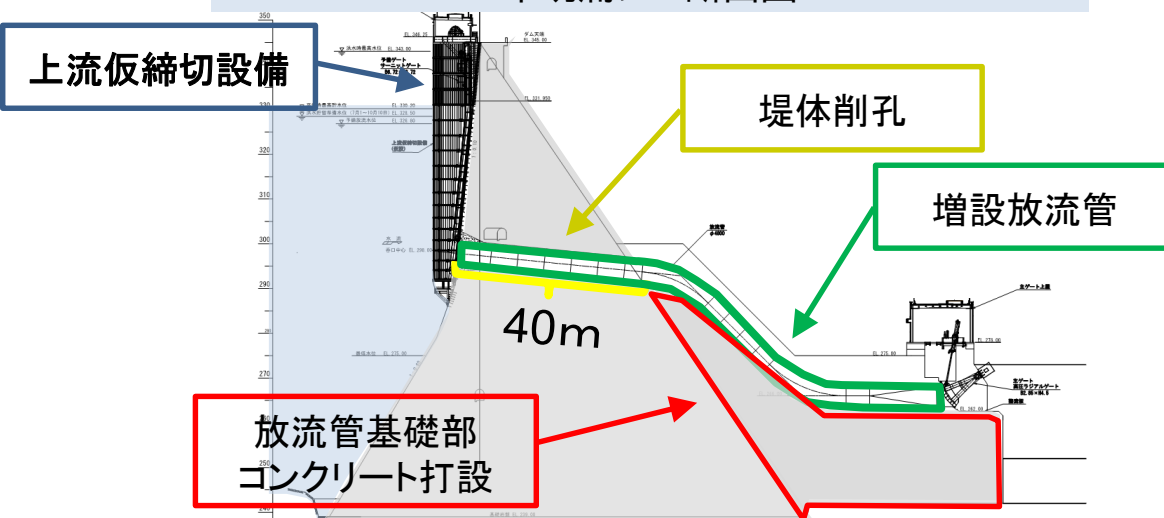
	削孔延長	削孔済の長さ
1号	約40m	約16m
2号	約40m	約34m
3号	約40m	約40m(貫通)

〈放流管設置の進捗〉

	設置延長	設置済の長さ
1号	約118m	—
2号	約122m	—
3号	約119m	約33m

※R7.7末時点

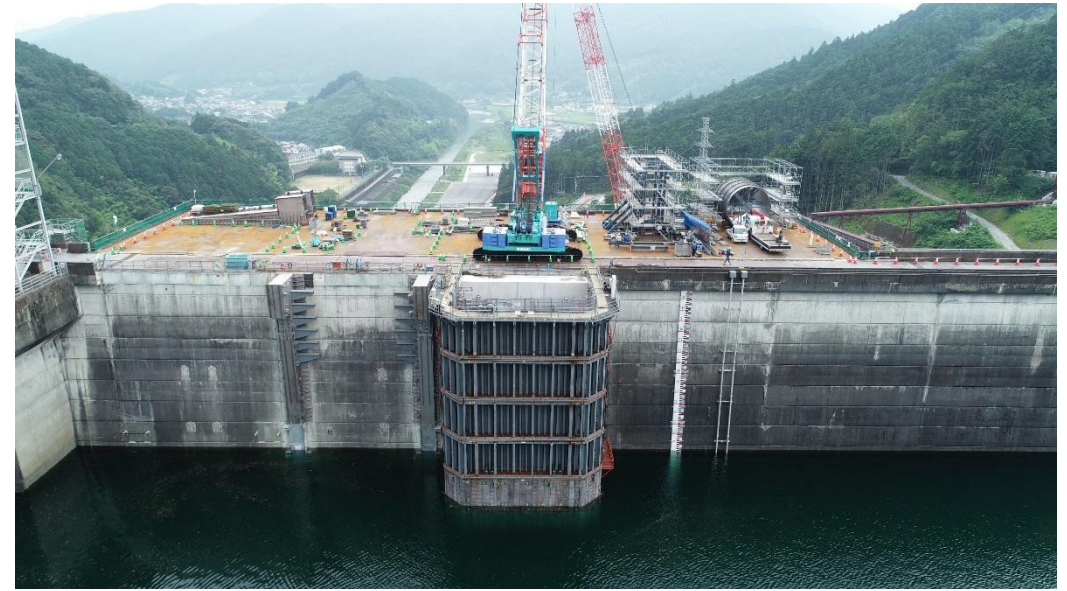
早明浦ダム断面図



4. 進捗状況



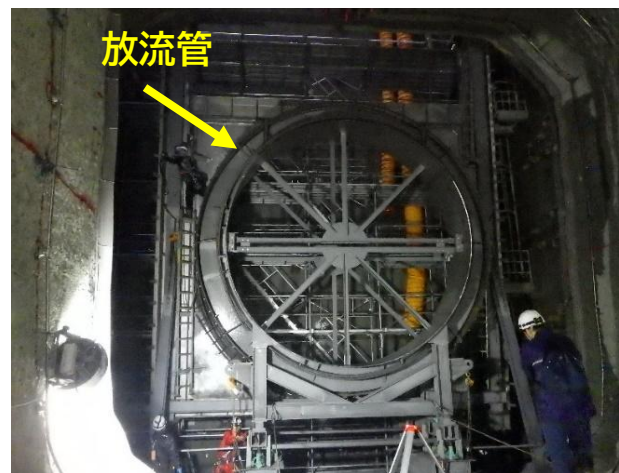
令和6年8月



令和7年7月



上流仮締切内の様子
(上から見た写真)



堤体削孔部に設置した放流管の一部
(堤体削孔の下流側から見た写真)

5. 令和6年度の実施内容

➤ 令和6年度事業費 … 8,890百万円(予算額)

< 本体準備工事、本体工事等 >

① 増設洪水吐き工事、増設放流設備工事(製作等)及び上流仮締切工事を実施。

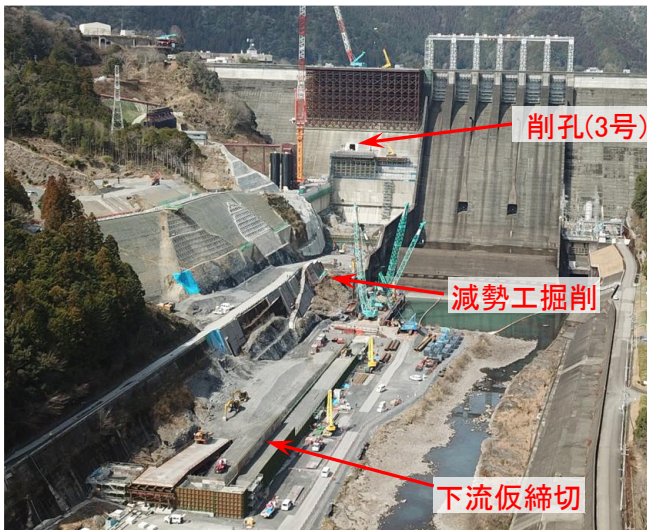
< 施設の詳細設計及び放流操作の検討 >

- ① 河道処理工、既設エレベータ代替方法、増設放施設の詳細設計を実施。
- ② 再生事業後の放流操作(予備放流流設備の操作方法)の検討を実施。
- ③ 基礎地盤検査に必要な資料作成を実施。

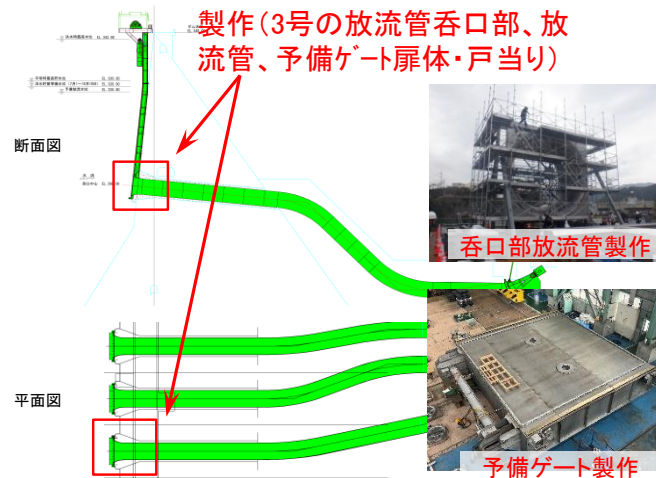
< 環境調査など調査 >

① 学識経験者からの指導、助言に基づき策定した環境モニタリング計画に基づき、環境モニタリングを実施。

本体工事



増設洪水吐き工事



増設放流設備工事



上流仮締切工事

令和6年度 令和7年度以降

5. 令和7年度の実施内容

➤ 令和7年度事業費 … 6,975百万円(予算額)

＜本体工事等＞

- ① 増設洪水吐き工事、増設放流設備工事(製作等)及び上流仮締切工事を実施。

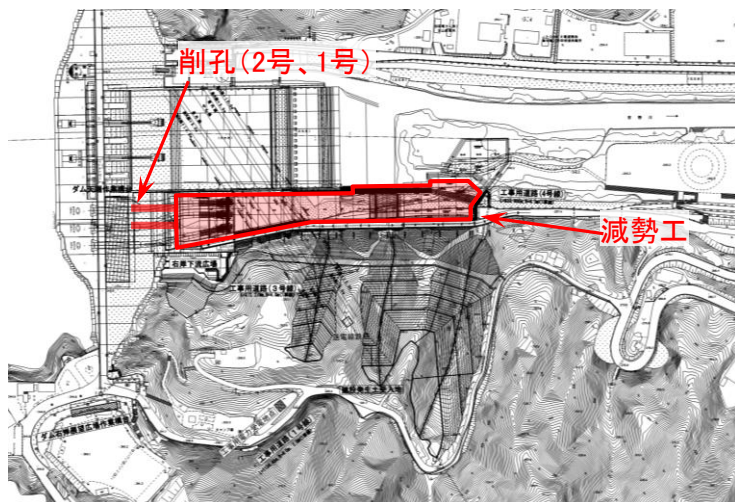
＜施設の詳細設計及び放流操作の検討＞

- ① ダム管理用制御設備の設計を実施。
- ② 事業後の跡地整備(原形復旧)の検討・設計を実施。
- ③ 基礎地盤検査に必要な資料作成を実施。

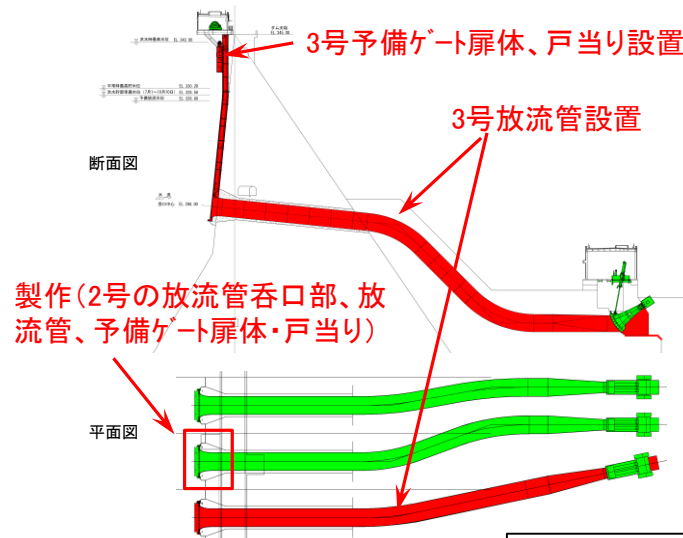
＜環境調査など調査＞

- ① 学識経験者からの指導、助言に基づき策定した環境モニタリング計画に基づき、環境モニタリングを実施。

本体工事



増設洪水吐き工事



増設放流設備工事



扉体移設

令和7年度 令和8年度以降

上流仮締切工事

6. 早明浦ダム再生事業の工事と環境モニタリングの実施及び予定 (R6～R8)

水資源機構
吉野川上流総合管理所

区分		実施済み																								予定																							
		R6 年度												R7 年度												R8 年度																							
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月												
仮設備	ダム施工機械設置撤去																																																
	上流仮締切																																																
	下流仮締切																																																
	工事用道路																																																
基礎掘削																																																	
増設放流管	3号 (BL9)																																																
	2号 (BL10)																																																
	1号 (BL11)																																																
増設洪水吐き減勢工(コンクリート打設)																																																	
建設発生土受入地																																																	
環境モニタリング計画		R6 年度												R7 年度												R8 年度																							
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月												
[工事中の環境監視計画]・粉じん自動計測																																																	
[工事中の環境監視計画]・騒音・振動自動計測																																																	
[工事中の環境監視計画]・濁水自動計測																																																	
[工事中の環境監視計画]・希少猛禽類調査																																																	
[工事中の環境監視計画]・残存植物・外来種生育状況確認																																																	
[保全措置の確認調査計画]・植物移植後生育状況確認																																																	
[保全措置の確認調査計画]・環境巡視																																																	
環境モニタリング委員会																																																	

※工事進捗に応じて変更する場合があります。

前回: 結果報告
(2024年8月まで)

今回: 結果報告
(2025年6月まで)

次回: 結果報告
(2026年8～10月頃の前)